

「自立支援、介護予防又は重度化防止及び介護給付の適正化に関する取組と目標」の自己評価

項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2020 実績	年度	2021	2022	2023	2021年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
介護予防教室の開催、介護予防サポーターの育成を継続的に行い、またリハビリ教室での一定期間・定期的な支援からの憩いの場づくりを展開する。	身近な場所で気軽に通いの場として交流を図りながら、介護予防への取り組みを続けることで自立した生活を送ることができる。		目標	45箇所	46箇所	47箇所	(2021) 自主的に活動を行っている団体に対してリハビリ教室を開催し、憩いの場づくりへつなげた。	△	リハビリ教室を開催したうち2団体が介護予防教室への移行が決まり、次年度からも継続的に支援を行う。また、他の団体においても必要に応じてフォローアップを行い、活動支援を行っていく。
		45箇所	実績	45箇所					